

## ○伊勢参り松

伊勢参り松としては河辺郡雄和村平沢字水沢の松が有名であるが、荒川の米ヶ森（三一三メートル）の麓にも同様伊勢参りをした松がある。

昔、米ヶ森を中山といつた頃、清南海という山伏がおり、中山の山頂に中山大権現をまつり、いぬと猿を供とし付近にゴボウ畑、芹田を作つて法の生活を続けていたが、天寿も尽きようとしたとき、沢山の経本を麓の地に埋めその上に一本の松をうえたという。この松が大きくなり、その後伊勢参りをしたという。やはり一時松は生氣を失つたが、また勢いをもり返したという。その節肝煎のところ  
に手紙がきてあつたとか。（荒川）